

●大鍋コーナー
●「ゴジラボール」や「輪投げ」を楽しむ賞品をゲット!
●遊びコーナー
●スポーツ少年団による野球・サッカー・剣道などのスポーツデモ!

●大鍋コーナー
●松が丘・つつじが丘両自治会による恒例の「豚汁」と「どて煮」、今年もご期待ください。

●餅つきコーナー
●自治会からぜんざいやおろし餅など、おいしい餅料理が振舞われます。※餅料理はむじいのブロック(町内)のものでも自由に召し上がってください。

●餅つきコーナー [10時30分開始]
●開会式 (新年会) [9時10分開始]
●クロスカントリー [9時40分出発]
●その道散策 [10時出発]
●開会式 (新年会) [9時10分開始]
●町内ごとに新年の挨拶交換。子どもたちは「参加の目当て」など一言。
●今年1年の健康を願い、ハ木山(東コース)・愛宕山(西コース)に登ります。

●開会式 (新年会) [9時10分開始]
●山麓のすその道を歩きます。のんびり散策を楽しみたい方におすすめです。コースⅡは社協がお世話をします。障がないのある方も散策をお楽しみください。

●餅つきコーナー
●お楽しみ抽選会 [10時35分～13時30分]
●新春の集い大抽選会 [12時30分～]
●松賞他 37本
●新春の集い大抽選会 [12時30分～]
●戸配布ちらしの抽選券により抽選。13時30分より当選者発表。即賞品お渡し。
●閉会式 [13時45分～]
●抽選券は必ず12時までに、本部席に応募してください。

プログラム

●楽しい催し
●ご期待ください!

●開会式 (新年会) [9時10分開始]
●中学生・ボランティアコーナー
●去年もコープ一気飲み大会で盛り上がりました。中学生やボランティアの皆さん企画する楽しい遊びの場、今年も期待しましよう。

●軽スポーツ体験コーナー
●軽スポーツが体験できます。

●エンゼルハウスコーナー
●好評の手作り小物バザー、今年も予定しています。

●サポートハウスひなたコーナー
●昨年も「ひよこくじ」で人気でした。今年も楽しみです。

●資料展示コーナー
●地域で活動されるいる諸団体のPR資料、まちづくり協議会の活動や歴史等の資料を展示します。

●大焚き火
●当日は終日「大焚き火」を燃やします。暖を取りながら様々なコーンを楽しみ、餅料理や豚汁、どう煮を召し上がりながら、地域の人たちと新年を祝い懇親を深めましょう。

●クロスカントリー・すその道抽選会 [10時35分～]
●お楽しみ抽選会 [10時35分～13時30分]
●新春の集い大抽選会 [12時30分～]
●戸配布ちらしの抽選券により抽選。13時30分より当選者発表。即賞品お渡し。
●大抽選会の応募締切は12時です。抽選券は必ず12時までに、本部席に応募してください。

**1月13日(日)
9:10～14:00**

会場
ハ木山小学校グランド
ハ木山・愛宕山登山道

【小雨決行】

荒天のとき: 1月20日(日)

グランドや登山道の状態により、プログラムを変更する場合があります。

2019ハ木山新春の集い

発行責任
ハ木山まちづくり協議会
ハ木山地区社会福祉協議会
青少年育成民会議
松が丘連合自治会
つじが丘連合自治会
編集
ハ木山まちづくり協議会
事務局広報担当

八木山健康ウォーク2018

10月28日(日)
秋晴れの下、約150名の参加者がウォーキングやイベントで交流を深めました。

コースは、県営各務原公園に向かうファミリーコースⅠとⅡ。

名の参加者がウォーキングやイベントで交流を深めました。

コースは、県営各務原公園に向かうファミリーコースⅠとⅡ。

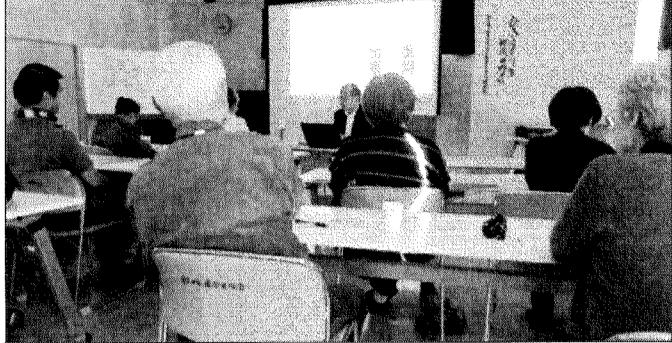
地区社協講演会

引きこもりを

地域の力に

講師 NPO仕事工房 ポポロ
代表 中川 健史氏

引きこもりの長期化が
もたらす実情
人どう向き合うか



地域のネットワークづくと
また地域のネットワー
くづくりとは人が活躍で
きる居場所、出番、役割
を創出することであり、
ます。

松が丘コミュニティセン
ターや、引きこもる若者
支援の「NPO仕事工房
ポポロ」代表の中川健史
氏を講師に迎え講演会を開催しました。中川氏は、学習塾を主宰された経験を出発点と引きこもる若者たちに直に関わって来られていました。

居場所とは物理的な空間ではなくて、人との関係性で作り出される「誰にでもあって当然の場所」であること。

真の豊かな社会とは

居場所とは物理的な空間ではなくて、人との関係性で作り出される「誰にでもあって当然の場所」であること。

第16回松が丘ふれあいの集い

楽しい歌声と
美しいハーモニカの音色

11月3日(土)、4日(日)2日間にわたり、松が丘コミュニティセンターにて行われました。松が丘在住の75歳以上の方対象に、出

1・3・5・7丁目、4日は2・4・6丁目に分かれて、二日間で173名に席者は去年よりも30人も増え、3日は、4人席となりました。「はまなす」さんのハモニカ演奏と手品、皆が知つている曲は楽しく歌えると何処かで披露できました。

その後お食事とお菓子の時間を挟んで最近多くの「樂しかった」「盛り上がり、帰り際あり

がとう」の声が、私達もとてもうれしかったです。各丁内の近隣ケア員、民生児童委員、自治会長、連合会長さんの方々のご協力のもと2日間が無事終わることでできました。本当にありがとうございました。

松が丘近隣ケアグループ
代表 柴田美季子

【ハ木山地区社協事務局 山田 麻里】

【ハ木山地区社協事務局 山田 麻里】

人間はそこに存在するだけで価値がある。子どもと向き合う時に、子どもが言いたかったか。親自身が安心のためには聞いていいのか。

丁寧に聞いてきたか。親が安心のためには聞いていいのか。

丁寧に聞いてきたか。親が安心のためには聞いていいのか。